

霧島山のめぐみめぐる

えびの

山と水、米と肉。温泉と四季のまち。

広報

11

2016
NOV
vol.601

Ebino city

Public relations

特集

えびのに移住・定住
してもらうために

今月の掲載記事

新たな貴重な発見
予算の執行状況を公表します
えびの市発展のために尽力
CIVIC NEWS
まちのわだい





特集 えびのに移住・定住 してもらおうために

えびの市の人口は、現在も減少傾向にあります。このまま、何もしなければ人口は減り続け地域社会を維持していくことが困難になります。

市では、人が他の地域へ流出しないように、そして他の地域から来てもらうための施策を行っています。移住・定住促進のための事業や地域おこし協力隊などです。

今回は、移住・定住者を増やすための取り組みについて紹介します。

移住・定住の施策

市では、人口減少を克服するため、移住・定住に向けたさまざまな施策を行っています。大きくは4つになります。

①【住まご編】

■移住者向けに分譲地を販売

えびの市へ移住を希望する人が容易に住宅を建築できるように、1㎡を500円から格安で分譲地を提供しています。

■住宅取得に対する支援

市内で初めて住宅を取得した人に対してその経費の一部(最大100万円)を交付

■Uターン者向けに住宅改修支援

市外に居住していた市内出身者が、Uターンを目的として、空き家等の改

実施

えびののにUターンし、川原分譲地に家を建てた栗本一之さん(かすゆき)は「県外に就職しましたが、やっぱりえびのが良いと感じて帰ってきました。また、2軒しか建っていませんが、住宅支援などを利用してもらって、仲間が増えるの良いなと思います」と話していました。市では、独自性のあるものや、地域性を生かした施策を行い、移住や定住する人の増加を図っています。

育をする

④【教育編】

■30人学級の実施

一貫教育を推進し「徹底した学力向上」と「地域に貢献する人材の育成」を図るため、市内小中学校の全学年を30人以内に学級編制

■飯野高等学校に対する支援

市内唯一の県立高等学校である飯野高等学校に通う生徒を支援するため、公営塾の開設、遠距離通学者への支援、成績優秀者への給付型奨学金の給付を

③【子育て編】

■子ども医療費の助成

中学校終了までの子どもの保険対象分の医療費を助成

■第3子以降の保育料を無料化

子育て世帯の負担軽減を図るため、幼稚園および保育所等に通う第3子以降の児童の保育料を無料化しています。

■病気の回復期の児童の預かり

病気の回復期にある児童を、保護者の勤務の都合などで、家庭で保育できない場合に、一時的に施設で預かり保

修を行う場合に対してその経費の一部(最大70万円)を助成

■新婚世帯に対する助成

市内の民間賃貸住宅に居住する新婚世帯に対して家賃の一部を3年間助成

②【仕事編】

■新規就農者に対する助成

新規就農者の経営安定を図るため、3年間補助金を交付

■起業家育成に向けた支援

起業家育成のための創業支援センターを設置予定



起業したい人へ創業塾を開催



飯野高校で行われている公営塾「成銘塾」



飯野地区で販売している川原分譲地



ツアーでえびのの魅力を体感

市では、移住体験ツアーを行っています。これは、田舎暮らしに興味があり、地方への移住を検討している人などを対象として行われているものです。ツアーでは、えびの市の魅力である「豊かな自然」・「優しい人柄」・「おいしい食材」・「癒される温泉」・「貴重な歴史や文化」などを体験してもらいます。

10月29日から31日と11月3日から5日の2回に分けて移住体験ツアーを行いました。

ツアーには、関西方面と関東方面などに住んでいる人が合計30人参加しました。ツアーでは、農家民泊、えびの高原や矢岳高原などの市内見学、市民との交流会などを通じてえびのの魅力を感じていただきました。

参加した人たちは、老後に生活する場所を検討している、以前からえびの

高原を知っていたので行ってみましたが、参加理由はさまざまです。

ある参加者は「いつもは、救急車のサイレンやバイクの音で起きるので、今朝は小鳥のさえずりで目が覚めました。えびのの自然を満喫しています。桜の咲くころにまた、えびののやってきました」と話していました。

また、将来田舎暮らしを考えている参加した夫婦は「えびのは自然環境が

良くて、食事もおいしかったです。ツアーの体験は、田舎暮らしの参考になります」と話していました。

ツアーに参加した人は都市部では味わえない、田舎暮らしの良さやえびのの魅力に感動していました。すぐに移住・定住してもらうことは難しいと思いますが、このようなことを通してえびののファンを作っていくことも必要です。

- ①えびのエコミュージアムセンターで説明を受ける参加者
- ②昼食のピザを作る参加者
- ③タマネギの苗の鉢ずらしをする参加者
- ④畑を耕しキャベツなどの苗を植える参加者
- ⑤朝食の後片付けをする参加者
- ⑥レタスの苗を植える参加者

移住体験ツアーを通して えびのの魅力を感じてもらう



④



③



②



①



⑦



⑥



⑤

- ①宮崎ひなた暮らしセミナーで体験を話す永田和^{いずみ} 隊員
- ②料理教室で指導する木戸悠輔 隊員
- ③ SUP で水路を確認する村上大輔^{いずみ} 隊員 ※ SUP とはサーフボードに立ち、専用のパドル(オール)を使用して水の上をこぐスポーツです。
- ④ヒマワリの苗植えに協力する^{うがわとみひろ} 鳥川富英^{いずみ} 隊員
- ⑤測量したデータを入力する^{ゆうじ} 佐山雄志^{いずみ} 隊員
- ⑥オクラの収穫を行う宮崎浩司^{いずみ} 隊員と宮崎世里子^{いずみ} 隊員
- ⑦オクラの状態を確認する^{かい} 齊藤^{いずみ} 隊員

地域力の維持・強化を図る ための地域おこし協力隊

地域おこし協力隊は、都市住民など地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の維持・強化を図るものです。

具体的には、地方自治体が都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊員として委嘱して、一定期間以上、農林業の応援、水源保全・監視活動、住民の生活支援などの各種の地域協力活動に従事してもらいながら、当該地域への定住・定着を図っていくものです。

えびの市では、現在8人の地域おこし協力隊員がいます。それぞれが得意分野を生かした活動を行っています。活動内容としては

- ・ 地域の食材を生かした料理教室の実施
- ・ 地区の祭りなど地域コミュニティ活動への協力
- ・ 観光客を誘致するためのイベントの開発、実施や支援
- ・ えびのの魅力を市民が発信できるようになるための市民ガイドを育成する

ツアーの企画

・ 事業所で山林の地形測量や下草払いなどの研修を受けながら林業への従事
・ 事業所で作物の作付けや収穫などの研修を受けながら農業への従事です。

また、地域おこし協力隊員では、フェイスブックなどで活動の紹介やえびのの情報を発信しています。

地域おこし協力隊員は、自分の夢をかなえるために活動しながら、地域力を維持・強化することに貢献しています。ある隊員は「イベントなどに来てくれた市民の皆さんが笑顔を見せてくれた時が一番うれしいです。それが励みになります」と話していました。

地域おこし協力隊員は、活動を通して市民の皆さんとつながりながら頑張っています。これからも、応援をお願いします。

問 市企画課定住対策係

☎ 35・11111 (内線321)

問 市民協働課市民協働係

☎ 35・11111 (内線352)

問 市観光商工課観光係

☎ 35・11111 (内線331)

問 市畜産農政課係担い手対策係

☎ 35・11111 (内線233)

問 市農林整備課林務係

☎ 35・11111 (内線229)



①



②



④



③



⑤



⑥

- ①銀装円頭大刀
- ②銀装円頭大刀の柄の部分
- ③柄部分のX線CT画像(真上から) ※九州国立博物館提供
- ④柄部分のX線CT画像(右斜上から) ※九州国立博物館提供
- ⑤木装長刀
- ⑥木装長刀柄部分



139号地下式横穴墓遺物出土の状況

島内139号地下式横穴墓出土の2本の大刀 新たな貴重な発見

平成26年度に発掘調査をした島内139号地下式横穴墓から出土した副葬品は、現在保存処理を行っています。その中で、2本の大刀について保存処理後に九州国立博物館でX線CTによる撮影を行いました。その結果、古墳時代後期(6世紀前半)の大変貴重な資料であることが判明しました。

【銀装円頭大刀】

全長約85cm(一部欠損)
柄頭・柄間巻金具・把縁・鞘口・鞘尻金具を銀で装飾しています。柄には鮫皮を巻いています。「鮫皮巻」という技法で、鮫皮は生物学的にはエイの皮。この大刀は、その形態・技術などから朝鮮半島製で、「鮫皮巻」は日本出土最古のもので、東アジアの中でも実物で確認できる最古の例です。

【木装長刀】

現存長142cm、装具を入れた全長150cm程度に還元される非常に長大な大刀です。
現存する古墳出土刀剣では全国で最

長のものです。

鞘口には高級織物の経錦きよにしきが巻かれています。同時期の古墳(6世紀前半)では全国で4例ほどしか確認されていない稀少品で、刀装具では初めての発見です。別格の長大さと経錦を使用した貴重性を備えたこの大刀は、ヤマト政権のもとで製作された特別な大刀と考えられます。

これまでの研究で、倭風大刀は倭国内の身分を表し、朝鮮半島系装飾大刀は国際関係における身分を表したと考えられています。このことから、この2本の大刀は、島内139号地下式横穴墓の被葬者が、6世紀前半にヤマト政権の大王近くで活躍し、また朝鮮半島情勢にも関わって、対外的に活躍するような人物像を表していると考えられます。

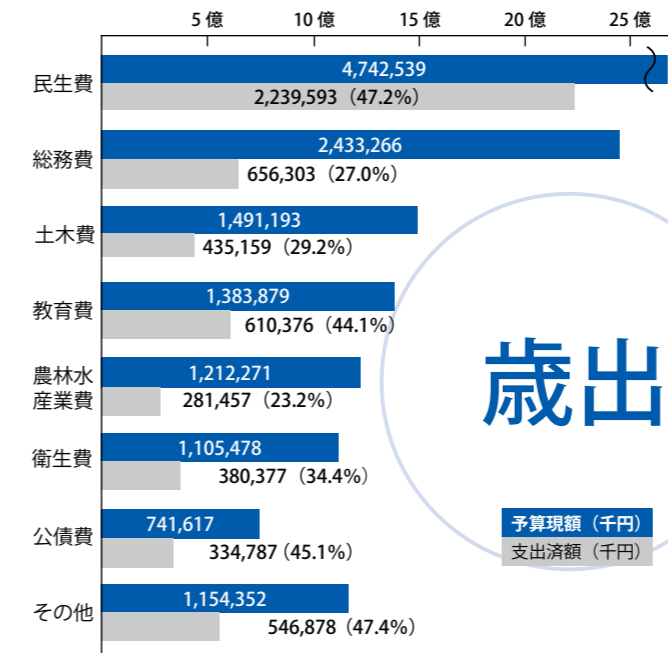
この大刀は、市歴史民俗資料館で12月25日(日)まで展示しています。この機会にぜひ、ご覧ください。

問 市社会教育課文化係
☎ 35・1111(内線482)

一般会計

予算の執行状況を公表します

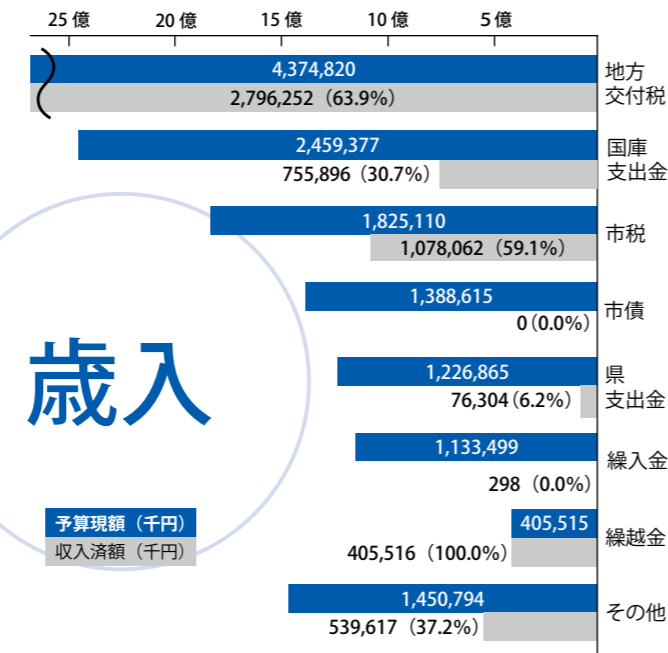
平成28年度のえびの市の一般会計予算額（平成28年9月30日現在）は、歳入・歳出それぞれ13億9千452万9千円で、このほかに平成27年度からの予算の繰越が、3億300万6千円あり、合計で14億2億645万9千円となっています。
この合計額に対して、平成28年9月30日現在の収入済額は、56億519万4千円で、収入済率39・6%、支出済額は54億849万3千円で支出済率38・5%となっています。



※グラフは、それぞれ平成27年度からの繰越予算を含めた額です。
※歳出予算の「その他」は、議会費、労働費、商工費、消防費、災害復旧費などです。
※歳入予算の「その他」は、地方譲与税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、諸収入などです。

【市債の状況】 [単位：千円]

区分	借入金残高	前年同期残高
一般会計	7,116,042	6,975,734



【特別会計の予算執行状況】 [単位：千円]

会計	歳入		歳出		
	予算額	収入済額	予算額	支出済額	
国民健康保険特別会計	4,279,083	1,699,242	4,279,083	1,695,697	
介護保険特別会計	保険事業勘定	3,376,506	1,555,375	3,376,506	1,228,023
	介護サービス事業勘定	20,587	10,403	20,587	7,570
後期高齢者医療特別会計	648,756	403,388	648,756	215,648	
合計	8,324,932	3,668,408	8,324,932	3,146,938	

用語説明

- 一般会計**
福祉や教育、公園や道路建設などの市の基本的な事業を行う会計です。市税や地方交付税などを主な財源としています。
- 特別会計**
特定の収入を特定の支出に充てて事業を行う会計です。市では、国民健康保険、介護保険などがこれに該当します。
- 地方交付税**
地方公共団体が等しくその行うべき事務を遂行できるよう、一定の基準により国から交付されるお金です。
- 国庫支出金**
国から地方自治体に交付される補助金や委託金などのことです。
- 市債**
市がさまざまな事業を行うとき、長期にわたって借りるお金のことです。
- 公債費**
市債を償還するための経費のことです。
- お問い合わせ先**
市財政課財政係
☎ 35 - 1111 (内線 381)

水道事業



- ◎水道業務量
(平成28年4月1日～平成28年9月30日)
給水戸数・・・8,528戸
給水人口・・・17,964人
上半期給水量・・・973,640 m³
1日平均給水量・・・5,320 m³
1人1日平均給水量・・・296.1ℓ
普及率・・・89.8%
- ◎借入金残高 **12億4,296万円**
- お問い合わせ先：えびの市水道課経営管理係
☎ 35 - 1111 (内線 291)

【事業収入に関する事項】 [単位：千円]

区分	予算額	執行額		収入率 (%)
		上半期	累計	
水道事業収益	337,522	160,835	160,835	47.7
営業収益	321,637	160,246	160,246	49.8
営業外収益	15,884	573	573	3.6
特別利益	1	15	15	1500.0

収入の営業収益は、水道料金、手数料、水道加入金など。営業外収益は、預金利息、雑収益など

【事業費用に関する事項】 [単位：千円]

区分	予算額	執行額		執行率 (%)
		上半期	累計	
水道事業費用	329,442	173,991	173,991	52.8
営業費用	304,349	162,396	162,396	53.4
営業外費用	24,592	11,584	11,584	47.1
特別損失	1	11	11	1100.0
予備費	500	0	0	0.0

支出の営業費用は、浄水費、配水費、減価償却費など。営業外費用は、企業債の償還利息など

病院事業



- ◎病院業務量
(平成28年4月1日～平成28年9月30日)
病床数・・・50床
入院患者数・・・延べ5,978人
外来患者数・・・延べ13,319人
入院1日平均・・・32.7人
外来1日平均・・・108.3人
- ◎借入金残高 **2,196万円**
- お問い合わせ先：えびの市立病院
☎ 33 - 1023

【事業収入に関する事項】 [単位：千円]

区分	予算額	執行額		収入率 (%)
		上半期	累計	
病院事業収益	857,477	426,588	426,588	49.7
医業収益	694,394	347,260	347,260	50.0
医業外収益	163,082	79,328	79,328	48.6
特別利益	1	0	0	0.0

収入の医業収益は、診療報酬・手数料など。医業外収益は、他会計補助金など。

【事業費用に関する事項】 [単位：千円]

区分	予算額	執行額		執行率 (%)
		上半期	累計	
病院事業費用	980,957	367,241	367,241	37.4
医業費用	978,962	366,817	366,817	37.5
医業外費用	1,794	424	424	23.6
特別損失	1	0	0	0.0
予備費	200	0	0	0.0

支出の医業費用は、給与費、材料代経費等。医業外費用は、企業債の償還利息など。

えびの市発展のために尽力

11月3日、えびの市文化センターで「平成28年度えびの市市民表彰式」が行われました。今年度の受賞者は、地方自治部門、産業経済部門、教育・芸術・体育・文化部門、市民生活部門で貢献されてきた4人と1団体です。

表彰式では、受賞者に村岡市長から表彰状と記念品が贈呈されました。村岡市長は、「これからも、えびの市発展のために、ご指導・ご助言をよろしくお願ひします」と式辞を述べました。受賞者を代表して、高牟禮宏邦さんが「受賞を機に心を引きしめ、えびの市の発展に尽くしていきます」と謝辞を述べました。

えびの市市民表彰制度は、昭和62年度に「市政功労者表彰」としてスタートしました。平成28年度の市民表彰では、市民に公募を行い、候補者の中から表彰審議会の審査により、受賞者を決定しました。

☎ 市企画課秘書係
35・1111（内線302）

CIVIC NEWS

市政ニュース

第29回宮崎ハープ牛枝肉・第9回宮崎県肉畜共進会 家畜の品質を競い合う

10月中旬、県内外で宮崎ハープ牛枝肉共進会、宮崎県肉畜共進会が行われました。これは、家畜の改良と畜産経営の発展を目的に毎年行われているものです。えびの市からは、宮崎ハープ牛枝肉共進会に9人、宮崎県肉畜共進会に5人が参加し、優秀な成績を収めました。



宮崎ハープ牛部門で最優秀賞に選ばれた山下さん



宮崎ハープ牛（交雑種）部門で最優秀賞に選ばれた重富さん



宮崎ハープ和牛部門で最優秀賞に選ばれた永吉さん



肉牛枝肉の部で優等賞3席に選ばれた橋口さん

●宮崎ハープ牛枝肉共進会

10月15日、球磨郡錦町のゼンカイミート株式会社で「第29回宮崎ハープ牛枝肉共進会」が行われました。
【宮崎ハープ牛部門】最優秀賞 Ⅱ 山下誠さん（西長江浦下）、優秀賞 Ⅱ 前原義信さん（出水）
【宮崎ハープ牛（交雑種）部門】最優秀賞 Ⅱ 重富輝夫さん（尾

●八重野

【宮崎ハープ和牛部門】最優秀賞 Ⅱ（株）北部霧島肥育農場代表 永吉哲さん（高野）
10月25日、ミヤチク高崎工場で、「第9回宮崎県肉畜共進会」が行われました。
【肉牛枝肉の部】優等賞3席 Ⅱ 橋口誠也さん（下大河平）、優

●宮崎県肉畜共進会

等賞9席 Ⅱ 松下啓紀さん（上向江）、2等賞 Ⅱ 神田讓市さん（南原田）、藤木敏博さん（南原田）
【肉豚枝肉の部】2等賞 Ⅱ 稲泉元司さん（尾八重野）
☎ 市畜産農政課畜産振興室
35・1111（内線236）

●各部門受賞者

○地方自治部門



(故) 上田 重穂さん
[西長江浦]

【功績】西長江浦上区の区長として、地域の先頭に立ち地元の環境美化等に尽力された。また、西長江浦大太鼓踊り保存会会長やえびの交通安全協会理事として、郷土芸能の発展伝承や交通安全の推進へも貢献された。

○産業経済部門



迫田 黙太郎さん
[永山・70歳]

【功績】会長をはじめとして、30年間にわたり、えびの市商工会の役員を務め、商業振興に貢献された。また、えびの市観光協会においても会長を6年間務められるなど、当市の観光資源の開発や維持、観光客の誘致促進にも貢献された。

○産業経済部門（団体受賞）



JA えびの市稲作振興会
[会長 高牟禮 宏邦さん]

【功績】当市の稲作経営の安定を図ると共に、農業振興に寄与された。平成27年産米の食味ランキングで「特A」を宮崎県で初めてえびの市産米で獲得することができたが、これは稲作振興会の取り組み等が貢献したものである。

○教育・芸術・体育・文化部門



(故) 馬場田 弘子さん
[小田]

【功績】会長をはじめとして、20年間にわたり、えびの市芸術文化協会の役員を務め、芸術文化の発展向上に大きく貢献された。また、舞踊の指導者としても多年にわたって後進の指導にあたり、芸術文化を通じて社会に貢献された。

○市民生活部門



武田 信和さん
[昌明寺・72歳]

【功績】国指定天然記念物の薩摩鶏を父親から受け継ぎ、50年間にわたり種を絶やさないよう活動を行っている。薩摩鶏純血種の継承に細心の注意を払い、努力を続けてきたこの保存活動は、地域住民の模範となり敬愛されている。



市民表彰を受けられた皆さん

CIVIC NEWS

市政ニュース

えびの市土地改良区合併予備契約書調印式 農政の体制強化を図る

10月27日、市役所でえびの市土地改良区合併予備契約書の調印式が行われました。これは、土地改良区の維持管理費の増大や施設の老朽化、組合員の高齢化などの問題を解決するため、土地改良区を統合し体制強化を図ることを目的に行われたものです。

合併するのは、堂本、末永、下方、昭和、白鳥、池島、北部、上江、田代、大河平、長江浦、昌明寺、東内野、東川北、中央、北岡松、中内野の17土地改良

区です。

調印式には、市長、西諸県農林振興局、宮崎県農村整備課、土地改良区の理事長など約60人が出席しました。

山口長徳土地改良区理事代表（昭和土地改良区）は、「会員の結束を強めて、土地改良に関する問題解決に向けて取り組んでいきます」と話していました。

☎ 35・1111（内線225）
閩市農村整備課土地改良係



合併予備契約書に押印する各地区理事長

平成28年度地域活性化活動実践報告会 市民活動を報告

11月3日、市文化センターホールで平成28年度地域活性化活動実践報告会が行われました。同報告会では、白鳥地区活性化協議会と島津義弘公大河ドラマ誘致委員会の2団体が報告を行いました。

白鳥地区活性化協議会は、同地区の県道周辺の雑木伐採や雑草の除草、花の植栽など環境美化を行っている団体です。山本四郎会長は「えびの高原の玄関ですので、これからも会員と親睦を図りながら

環境美化に努めていきます」と話していました。

島津義弘公大河ドラマ誘致委員会は、大河ドラマの実現に向けて、義弘公史跡巡りツアーや講演会などを行い、義弘公の功績顕彰を進めている団体です。新原不可止事務局長は「義弘公についてしっかりと学び、ドラマ誘致実現に向けて努力します」と話していました。

☎ 35・1111（内線353）
閩市民協働課市民協働係



環境美化活動の報告を行う山本会長



ドラマ誘致活動の報告を行う新原事務局長

宮崎県立飯野高等学校支援事業説明会 進路決定の一助として

11月5日、飯野高等学校で、平成28年度宮崎県立飯野高等学校説明会（兼えびの市飯野高等学校支援事業説明会）が行われました。

これは、同高校の教育方針や特色ある教育活動を説明し、同高校の魅力を理解してもらい、進路決定の一助としてもらうこと、本市の同校への支援事業について説明し、支援事業に関する共通理解を図り、各中学校での生徒の進路指導を円滑に進めるための一

助とすることを目的に行われたものです。

同説明会には、市内の各中学校の生徒や保護者のほか、小林市、湧水町などから83人が参加しました。

同説明会では、市の支援事業として、給付型奨学金の支給、遠距離通学生への交通費の支給、学力向上・就職活動の支援について説明が行われました。

☎ 35・1111（内線485）
閩市学校教育課教育係



支援事業説明会には多くの人に参加しました

平成28年度えびの市戦没者追悼式 平和への誓いを新たに

10月28日、市文化センターで平成28年度えびの市戦没者追悼式が行われました。これは、戦没者をしのぶため、毎年行われているものです。式には遺族など約300人が参加し、戦没者の慰霊を行いました。

えびの市では、太平洋戦争で1287人の尊い命が失われました。

式典では、戦没者の冥福と世界恒久平和を願って参加者全員で黙とうを行った後、遺

族の代表らが献花を行いました。

えびの市遺族連合会の藤南善之会長は、「遺族が高齢化してきていますが、団結して戦争の悲惨さを後世に語り継いでいきます」と決意を話しました。

式後のアトラクションでは真幸遺族協会の皆さんが踊りを披露しました。

☎ 35・1111（内線261）
閩市福祉事務所福祉係



追悼のことはを述べるえびの市遺族連合会の藤南会長



ま・ち・の・わ・だ・い



ウナギの稚魚放流体験

自然を守る意識を育てる

10月25日、飯野橋上流川内川河川敷で、ウナギの稚魚の放流体験が行われました。これは、河川に親しんでもらい、自然を守る意識を持ってもらおうと川内川上流漁業協同組合の主催で行われたものです。体験には、飯野小学校の4年生54人が参加。ウナギの稚魚約60匹を放流しました。

高島由樹さんは「私は、ウナギや魚が好きです。大きくなって帰ってきてほしいです」と話していました。



第16回えびの市高齢者クラブ連合会スポーツ大会
高齢者と児童がふれあう

10月25日、永山運動公園で、第16回えびの市高齢者クラブ連合会スポーツ大会が行われました。これは市内の高齢者クラブの会員の交流を深めるために行われているものです。同大会には、会員810人、加久藤小学校4年生40人が参加し、ビン倒しやボールキャッチなどの種目で競い合いました。

参加した高齢者は「子どもたちとふれあうことで、元気をもらいました」と笑顔で話していました。

10月9日、市文化センターで、しげちゃん一座絵本&トーク&音楽LIVEが行われました。これは、子どもと一緒に楽しめるステージを届けようと市文化センターの指定事業として行われたものです。公演には、市民約



しげちゃん一座公演

楽しい時間を過ごす

250人が訪れ、笑いの絶えない楽しい時間を過ごしました。来客者5人が朗読に合わせ、おならの効果音を鳴らす場面もあり、参加した中道彩乃さん(12歳)は「恥ずかしくなかったけれど、楽しかったです」と話していました。

加久藤まちづくり協議会防災訓練

災害時に自分の身を守るため



10月30日、湯田橋下流右岸多目的広場で、加久藤まちづくり協議会防災訓練が行われました。これは、災害発生時に自分の身を守るよう事前に訓練を行おうと、加久藤まちづくり協議会の主催で行われたものです。

訓練には、加久藤地区の住民や陸上自衛隊第24普通科連隊の隊員、えびの消防署の職員、えびの市消防団の団員など約400人が参加。土のう作製訓練や消火・救急法訓練などを行いました。



シルバー人材センターボランティア活動

気持ち良く利用できるために

10月21日、えびの市シルバー人材センターの会員が永山運動公園と真幸園をボランティア清掃を行いました。これは、市の施設を市民に気持ちよく利用してもらおうと同センターが毎年行っているものです。

清掃には、永山運動公園に41人、真幸園に33人の会員が参加しました。

会員の皆さんは「私たちも公園を利用していますが、きれいになると気持ちが良いです」と話していました。



視覚障害者ふれあい交流会

助け合うことを学ぶ

10月12日、真幸地区体育館で、視覚障害者福祉会ふれあい交流会が行われました。これは、目の見えない状態を体験し、どのように視覚障害者を補助すればいいのかわ知ってもらおうと視覚障害者福祉会の主催で行われたものです。体験には、真幸小学校5年生29人が参加しました。

新屋瑠姫さんは「アイマスクをして歩きましたが、怖いと思いました。外で見かけたら助けてあげたいとおもいます」と話していました。



EVENTS OF KANKIRISHIMA

小林市



野尻町イルミネーション2016

- 日時＝11月27日(日)～平成29年1月7日(土) 午後5時30分～午後11時
- 場所＝野尻町(国道268号沿い)
- 内容＝昨年より5万球多い75万球のイルミネーションが野尻のまちを美しい光で包みます。

問 野尻庁舎地域振興課 ☎44-1100

霧島市



きりしま郷土芸能の夕べ

- 日時＝平成29年1月13日(金) 午後8時30分～
- 場所＝みやまコンセル主ホール
- 内容＝魂を揺さぶる伝承の響きと華麗な舞い。霧島の郷土芸能の霧島神楽と霧島九面太鼓を観覧することができます。

問 きりしま郷土芸能の夕べ実行委員会 ☎0995-78-2115

心の一首一句 あなたもつくってみませんか。

短歌
満天の星空の下すずやかに
真昼のほてり解き放したり
季節は暦の上では立冬となり、寒さのために雨が雪へと変わる時期である。今年はこの外酷暑がつい最近まで続いた。高く澄み渡った夜空を仰ぐと星の暑さを忘れ星々この里に生きる幸せと感動を覚える繊細な作者のすばらしい詠である。
(評)竹下妙子

俳句
兄弟の声聞きたくて今年米
県外に居る母の兄弟に今年も新米を送る。
松山夢真 (自註)

詩
一点の緑に
十五年程前に山で
根を切り移植した黒松
近年 病み 害虫にむしばまれ
いじめられ 弱虫にみえてきた
山に住んで居た頃の彼本来の
元気を取り戻してやろうと
自分は父親のつもりで
たくましさ 厳しさ愛情で接し
時に鋸 鋸の痛さ 枝に重りの
つらさに 薬害も加え
苦勞も したろう 結果

今夏 元気な根幹の
真つ黒に日焼けした
健康少年の肌色に育ち
受け取り方 見方次第だが
彼の放つ緑 葉の色は
私に對する微笑み返し
眼差しの挨拶ともとれる
これからも彼と程よく
向き合い接すれば
自分も 年相応の
健康色を学べそうである

西幸一

(短歌) 竹下妙子さん ☎ 37 - 3056 (俳句) 松山良文さん ☎ 33 - 4904 (詩) ポエム同好会 (石井高子さん) ☎ 33 - 0010まで

えびの電子工業株式会社



会社概要

昭和50年の創業より41年。京セラの協力企業であるえびの電子工業株式会社は、「信頼される製品 魅力ある人格 豊かさの創造」を社訓に、最先端の電子部品や自動車部品の生産に取り組んでいます。

時代のニーズに即応するために、宮崎県に5カ所、鹿児島県に1カ所、計6カ所の生産拠点を開設し、生産体制の確立を行ってきました。


システム開発部では、省力化機器開発とソフトウェア開発を二本柱として、設計から販売まで行っています。

また、出産や子育て、介護の世代にも優しい「助け合いの職場」を目指して、産休や育児休暇の希望者取得率100%、定期健康診断では対象者へのがん検診等を実施など、長く働ける職場環境へのさまざまな取り組みを推進しています。今年には宮崎県知事より「優秀健康長寿推進企業」として表彰を受けました。

【事業所規模】

所在地	えびの市大字上江 670番地
生産拠点	・えびの本社工場 ・小林工場 ・三股工場 ・都城都北工場 ・都城早鈴工場 ・湧水工場
開設	昭和50年
従業員	749人(本社128人)
電話番号	33-5060

働く人の声



土井典子さん

地元で就職したいと思い入社して9年目になります。主に自動車部品の製造を行っています。細かい作業から大きな物を扱う作業まで幅広くありますが、どんな作業でも一つ一つ丁寧にやるよう心掛けています。各工程で、ノルマ以上の数を仕上げられるように日々頑張っています。

市では、市内の事業所情報を市民に提供し地元企業の認知度を高め、市内事業所への就業先選択の拡大を図るために、5月から掲載を希望する事業所の募集を行っています。今年度の広報えびのの5社程度の紹介を予定しています。詳しくは市観光商工課企業誘致・商工振興室までお問い合わせください。☎35-1111(内線333)

家庭教育学級通信

真幸中学校は、生徒数111人、PTA戸数100戸の小規模校です。家庭教育学級の学級生は17人で毎回楽しい雰囲気の中で活動しています。


主な活動としては、6月に、えびの市在住で世界的にも有名なピアニストでもある「風空さん」を迎えて、ピアノリサイタルを開催しました。真幸小学校と合同だったため約45人ほど参加があり、とても盛り上がりました。7月は、昨年に引き続き飯野高等学校の生活情報科の平岡ゆかり先生を講師に迎えて料理教室

を実施しました。今回はジャージャー麺とゼリーを作りました。お父さん達や親子での参加もあり、でき上がった料理を美味しく食べている姿がとても印象的でした。9月は、人吉で花屋を経営している小村典子さんを講師に招き、「ハロウィーンの飾り作り」に挑戦し、かわいらしい飾り物ができ参加者も大満足でした。作品は、市の産業文化祭に展示しました。12月はパソコン研修を計画しています。

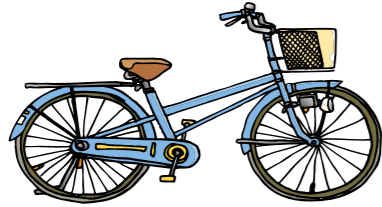
これからも楽しい家庭教育学級にしていきたいと思ひます。



真幸中学校家庭教育学級長
上野 秀子さん



自転車泥棒にご用心



あなたの自転車が狙われています。最近、一般住宅や駐輪場での自転車の盗難が発生しています。

盗まれる自転車の大半は鍵が掛かっていません。自転車も大切な財産の一つです。必ず自転車には鍵を掛けましょう。

そして、鍵は1つだけでなく、2つ掛けるように心掛けましょう。

盗難被害に遭ったときは、すぐに警察に連絡をしてください。

10月の交通事故発生状況	人身	8件	本年累計	81件
	物件	25件	本年累計	255件

火の取り扱いには注意を



朝晩の寒暖の差も激しくなってきました。寒くなりこたつやストーブの準備を始めたご家庭も多いのではないのでしょうか？

えびの市管内では、10月に4件の火災が発生しています。今年は例年に比べ火災の発生件数が多く、昨年の7件に対し今年は12件と頻発しています。

市民の皆さんには、火気取り扱い時の注意の徹底をお願いします。火を付けたらその場から離れないことを守りましょう。また、寝たばこをしない、ストーブ等の近くには燃えやすいものを置かないなど、一人一人の心掛けで火災ゼロを目指しましょう。

10月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	4件	年計	12件
	救急	72件	年計	668件

あんしんねっと



認知症カフェでビンゴゲームを楽しむ参加者

認知症の人が住みよい社会を

えびの市地域包括支援センターに、今年4月から認知症地域支援推進員が配置されました。認知症地域支援推進員は「認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現」に向けて、地域の特性・実情に応じてさまざまな活動を行っています。

9月には、認知症の人やその家族が地域の人や専門家と相互に情報共有し、お互いに理解し合うことを目的に、認知症の人や介護者・地域の人などだれでも気軽に参加できる集いの場「よかとこ」を飯野地区コミュニティセンターで開催しました。今後も定期的に各地区で開催していきます。



認知症地域支援推進員 黒川恵(くろかわめぐみ)さん

文：認知症地域支援推進員 内には、認知症に関する相談の受け付けも行いました。これからも、認知症の人が住み慣れた地域で暮らし続けるよう、実情に応じて、認知症の人やその家族を支援する事業に取り組んでいきたいと思えます。

くらしのメモ



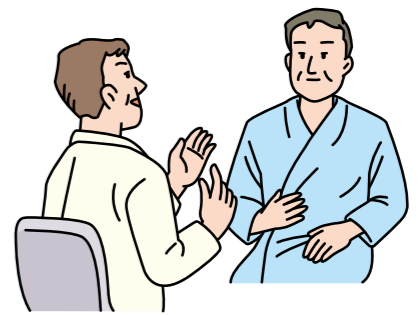
備えよう！ペットの災害対策

近年、地震や風水害等の自然災害の発生頻度が増えています。災害が発生した場合のペットに対する対策についても事前に想定し、平常時から備えましょう。

- 避難所でのペットトラブル
 - ・犬や猫の鳴き声や臭い
 - ・放し飼い
 - ・ダニ、ノミの発生
 - ・子どもへの危害
 - ・アレルギー体質の人がいることから、避難所内で人と同じスペースで飼育することが困難
- 健康管理とつけ
 - ・突然の災害は人にも動物にも大きなストレスがかかります。避難所で迷惑にならないようにしつけ

文：市民環境課生活環境係 普段からしておきましょう。動物のための備蓄品の用意 ライフラインの寸断、避難などに備え、必要な物資の備蓄をしましょう。避難所では、ペットに対する備えは基本的に飼い主の責任になります。救援物資が届くまでには時間がかかります。少なくとも5日分は用意しておきましょう。災害は突然起こります。あなたの家族とペットが共に安全に避難でき、一緒に暮らせるように日ごろから心構えと備えが大切です。

いきいき!健康



タンパク尿は体からの重大なサインです

腎臓の主な働きは、体に不要な物を濾して尿として出すことです。が、体にとって大事なタンパク質(肉・魚や大豆製品などに多く含まれる)などは尿に出さないような仕組みになっています。

いかにベタベタしたり、余分な中性脂肪やコレステロールなどにより血液がドロドロと粘り気をもつことで詰まりやすくなったりすることで傷みます。

尿にタンパクが出る場合は、腎臓だけでなく全身の血管も傷んでいる可能性があります。それを放っておくと人工透析をしなければならなくなったり、脳卒中、心筋梗塞等の心臓病などに重症化する恐れがあるといわれています。

文：市健康保険課鞍津輪保健師 尿にタンパクが出る場合は、腎臓だけでなく全身の血管も傷んでいる可能性があります。それを放っておくと人工透析をしなければならなくなったり、脳卒中、心筋梗塞等の心臓病などに重症化する恐れがあるといわれています。

BOOKS

おすすめの1冊



A Small Miracle 聖なる夜に
ピーター・コリントン／作
(BL出版)

クリスマス・イヴの夜。たきぎと食料を買うためのわずかなお金を、引ったくりで奪われてしまったおばあさん。助けに現れたのは…。
文字のない絵本。その魅力的な世界をピーター・コリントンが描いた1冊です。
あなたの心、そして道行く見ず知らずの人の心にも、クリスマスプレゼントを届けてくれることでしょう。



人生を豊かにする小さな1分の習慣
沖幸子／著
(主婦と生活社)

正しく、おいしく食べる。起きたら、窓を開ける…。生活評論家の沖幸子が、人生を幸せにしてくれる「1分の習慣」を紹介します。
「もっと素敵に、年を重ねるための習慣」「ていねいに、やさしく生きる習慣」「住まいを清潔に、上手に、美しく彩る習慣」の3章から構成されています。
これからも夢のある充実した人生をおくるために必見です。

◎「最近入ったお勧め本」

- 「ちいさな盆栽」 砂森 聡 著 ブティック社
- 「マグカップケーキ」 本間 節子 著 主婦の友社
- 「九十歳。何がめでたい」 佐藤 愛子 著 小学館
- 「人生はワンモアチャンス！」 水野 敬也・長沼 直樹 著 文響社
- 「職場の問題地図」 沢渡 あまね 著 技術評論社

◎お知らせ

キャラバンカーと講談社おはなし隊がやってくる！

- キャラバンカー見学やおはなし会が行われます。
- 開催日＝12月18日(日)
- キャラバンカー見学＝図書館駐車場 ※午前10時～午前10時30分
- おはなし会＝図書館学習室 ※午前10時35分～午前11時5分

手作り講座「ミニ門松づくり」

- 日時＝12月25日(日) 午後1時30分～午後3時
- 場所＝図書館学習室
- 定員＝20人(参加料無料)

◎12月のスケジュール

月間行事	年末年始休館日(12月28日～平成29年1月4日)
2 金	移動図書館車巡回② 15:30～16:30
3 土	おはなし会 10:30～11:30
5 月	休館日
7 水	移動図書館車巡回③ 13:20～15:15
8 木	ブックスタート(1歳児に絵本配布) 移動図書館車巡回④ 15:30～15:55
9 金	移動図書館車巡回⑤ 14:05～15:15
10 土	おはなし会 10:30～11:30
12 月	休館日
14 水	館内整理日
	移動図書館車巡回① 14:05～15:15
16 金	移動図書館車巡回② 15:30～16:30 喫茶ふら〜っと 9:45～11:00 パン・野菜・手芸品等の販売 9:45～11:00
17 土	おはなし会 10:30～11:30
18 日	おはなし隊がやってくる！ 10:00～11:05
19 月	休館日
20 火	移動図書館車巡回③ 13:20～15:15
21 水	移動図書館車巡回④ 15:30～15:55
22 木	移動図書館車巡回⑤ 14:05～15:15
24 土	クリスマスおはなし会 10:30～11:30
25 日	手作り講座(ミニ門松作り) 13:30～15:00
26 月	休館日

※おはなし会:乳幼児10:30～11:00、4歳以上11:00～11:30
※移動図書館巡回:①「飯野駅前地区体育館→飯野出張所」②「籠橋団地→自衛隊官舎」③「岡元小学校→市立病院→さくら苑」④「老人福祉センター」⑤「飯野地区コミュニティセンター→警察署官舎」

えびの市民図書館

☎35-0242 <http://www.e-tosho.com/ebino/index.html>

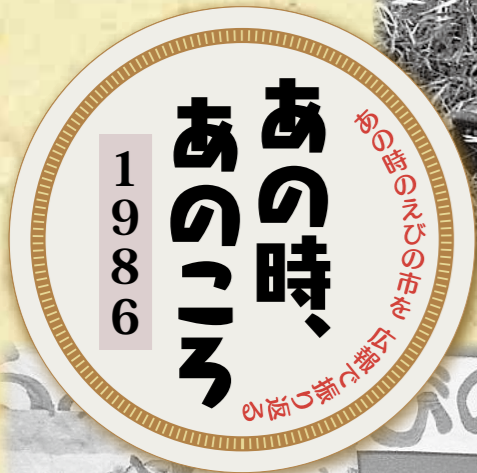
■開館時間■ 火曜日～土曜日/午前9時～午後7時 日曜日・祝日/午前9時～午後5時
■休館日■ 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)



高原の秋は最高

11月2日、矢岳高原で、体力づくり歩こう会と矢岳高原観光牧場祭が行われました。
家族連れや各種グループなど約600人が訪れ、往復6kmの歩こう会、草スキーや焼肉会などで高原の秋を楽しみました。

(昭和61年11月号掲載)



青年パワー爆発

10月11日、市文化センターで青年祭が行われました。まちづくりを先頭でやっといくんだという意気込みあふれる演劇などが披露されました。今後の青年の活躍が期待されます。

(昭和61年11月号掲載)



自然をエンジョイ

10月19日、レジャーカヌークラブが結成されました。早速、鹿児島県湧水町までの20数kmの川下りを楽しみました。同クラブのみなさんは「気分は最高です」と感想を述べていました。

(昭和61年11月号掲載)

このコーナーは、これまでの広報紙の記事を一部抜粋、修正して掲載しています

ご活用ください「配水管布設補助金」

市では、配水管未布設区域で上水道利用を考えている人に対して、補助を行っています。

給水装置の新設を希望する人は、ぜひ、ご活用ください。

【対象者】上水道区域内で給水装置の新設を希望する人
【対象工事】道路法に規定する道路および法定外公共有に水道管を布設する工事

【申請受付期間】随時

【補助金の額】既設配水管の分岐点から30メートル分が基本となります。詳しくは、水道課までお問い合わせください。

【その他】予算額に達した時点で、受付終了となります。

■市水道課 工務係

☎35-1111(内線293)

「第九でえびのを元気に」第6回公演

えびので第九を歌う会では、「第九でえびのを元気に」の公演を行います。

プロの音楽家と市民合唱団による熱演を、ぜひ、ご覧ください。

【内容】[第1部] 合唱名曲コンサート

[第2部] 第九合唱

【開催日】12月11日(日)

【時間】開場:午後1時30分 開演:午後2時

【場所】市文化センターホール

【入場料】[前売り券] 一般:1,000円 高校生以下:500円

[当日券] 一般:1,500円 高校生以下:1,000円

【前売り場所】市文化センター、市歴史民俗資料館

■市文化センター

☎35-2268

平成29年度保育所等の利用希望者は申し込みをお願いします

市では、平成29年4月以降の保育所等の入所について、次のとおり利用の申し込みを受け付けます。

■保育所・認定こども園(保育認定)

【受付期間】12月1日(木)～28日(水)

【受付場所】市福祉事務所 子育て支援係

【受付時間】午前8時30分～午後5時15分(下表の日時を除く)

現在、保育所等を利用している児童(在園児)についても、平成29年4月以降の利用を希望する場合、新たに申し込みいただく必要があります。下の表の日程で各園でも受け付けを実施します。

受付日	受付場所	受付時間
12月12日(月)	真幸認定こども園	午後3時～ 午後6時
12月13日(火)	なかよし認定こども園	
12月14日(水)	加久藤乳児保育園	
12月15日(木)	上江保育園	
12月16日(金)	加久藤保育園	
12月19日(月)	和光保育園	
12月20日(火)	飯野保育園	
12月21日(水)	認定こども園ふじ幼稚園	
12月22日(木)	京町中央幼稚園	

※京町中央幼稚園は、平成29年4月から認定こども園へ移行予定です。

保育所等を利用するためには一定の要件があります。また、申込書には、保育を必要とする事由を証明する書類の添付が必要です。「平成29年度特定教育・保育施設の利用案内」で確認してください。

利用案内を含む申込書一式は、市福祉事務所、飯野・真幸出張所、市内各保育所等で配布しています。

【提出する申請書等】

①支給認定申請書兼保育所等利用申込書(2号・3号認定用)

②保育を必要とする事由を証明する書類(就労証明書、母子手帳の写し、医師の診断書など) ※詳細は①に記載していますので、必要な書類を添付してください。

③所得課税証明書(えびの市外からの転入者のみ) ※必要となる証明書の年度や対象者が異なることがあります。詳細は「利用案内」をご覧ください。詳しくは「利用案内」をご覧ください。

入所および保育料の決定は、平成29年3月上旬に行う予定です。

なお、各保育所等への申し込み状況等によっては、希望する保育所等への入所(兄弟姉妹同時利用を含む)ができません。

ない場合があります。

■幼稚園・認定こども園(教育標準時間認定)

各園が定める日時により各園へ直接申し込みいただく必要があります。詳しくは、利用を希望する幼稚園等へお問い合わせください。

【提出する申請書等】

①支給認定申請書(1号認定用)

②入園申込書(各園によって異なります)

③その他必要となる書類(各園によって異なります)

④所得課税証明書(えびの市外からの転入者のみ) ※封筒等に入れて封をしてください。必要となる証明書の年度や対象者が異なることがあります。詳細は、「利用案内」をご覧ください。詳しくは「利用案内」をご覧ください。

■市福祉事務所 子育て支援係

☎35-1111(内線267・269)

ひな 雛祭り展の開催とひな人形の募集

市歴史民俗資料館では、雛祭り展を開催します。つきましては、この雛祭り展に伴い、市民の皆さんのお持ちのひな人形を展示したいと考えています。展示できるひな人形がありましたら、資料館へお知らせください。

【開催期間】平成29年2月3日(金)～2月17日(金)

【開催時間】平日・土曜:午前9時～午後6時

日曜・祝日:午前9時～午後5時

【休館日】2月6日(月)・13日(月)

【入場料】無料

【募集期間】12月10日(土)～平成29年1月20日(金)

■市歴史民俗資料館

☎35-3144

第7回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会

各市町村の代表選手が、宮崎県庁前を発着点とする12区間39.2kmで健脚を競う、第7回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会が開催されます。

小学生から50歳以上の成人までさまざまな年齢層の選手たちが、ふるさとの誇りをタスキに込めて、新春の日向路を駆け抜けます。

えびの市からも代表選手が出場しますので、ぜひ応援に行き、間近で選手たちに声援を送ってください！

【日時】平成29年1月9日(月・祝日) 午前10時スタート予定

【走路】宮崎県庁前をスタート・ゴールとした宮崎市内周回コース

区間	距離	中継所	先頭通過予定時間
第1区(小学生男子)	1.8km	宮崎県庁前	10:00
第2区(50歳以上)	2.2km	中村東・西村楽器大淀店	10:05
第3区(高校生)	5.0km	本郷北方・日建学院宮崎校	10:13
第4区(40歳以上49歳以下)	2.6km	マルミヤストア郡司分店	10:28
第5区(中学生)	2.7km	ながの屋まなび野店・西松屋チェーン宮崎まなび野店	10:36
第6区(一般)	4.8km	赤江中学校	10:44
第7区(中学生)	3.4km	見聞読タナカ吉村店	10:58
第8区(小学生女子)	1.1km	ショッピングのだ本店阿波岐原店	11:09
第9区(小学生男子)	1.5km	ガーデン光房一ツ葉店	11:13
第10区(一般)	7.4km	市民の森バス停	11:18
第11区(小学生女子)	1.0km	野崎東病院	11:41
第12区(高校生)	5.7km	東大宮中学校	11:45
		宮崎県庁前	12:02

■市社会教育課 市民体育係

☎35-1111(内線482)

えびのの画像や動画を募集

ゆしつたまらんプロジェクト委員会では、えびのの魅力が詰まった画像等を募集しています。当委員会では、えびの魅力を再発見し、「しあわせ」を共有していく活動を行っています。投稿した画像等は、委員会ホームページ(https://www.yushittamaran.jp/)のギャラリーで閲覧できます。ぜひ、投稿してください。

■市企画課 定住対策係

☎35-1111(内線321)

農業委員を募集

農業委員会法改正に伴い、農業委員は公職選挙法に基づくものから、市長が市議会の同意を得て任命する方法に変わります。市では、今回、平成29年7月27日から任期を迎える農業委員を募集します。

【資格】

- ・えびの市に住所を有する者またはえびの市内において農業経営を行なっている者
- ・えびの市の他の執行機関の委員でない者
- ・えびの市の常勤の職員でない者
- ・過去および現在において、農業委員会の活動やえびの市行政の推進を妨害したことがない者
- ・地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない者

【応募方法】

- ・個人からの推薦(3人以上の推薦が必要)
- ・法人または団体からの推薦
- ・個人での応募

「推薦書」または「応募用紙」に必要事項を記入のうえ、畜産農政課に提出してください。「推薦書」・「応募用紙」は畜産農政課で配布します。市ホームページ(<http://www.city.ebino.lg.jp/>)にも掲載します。

【応募期間】11月21日(月)～12月20日(火) ※土・日曜、祝日は除く。郵送の場合は12月20日必着。

【定数】10人

【任期】3年(平成29年7月27日～平成32年7月26日)

【任命の方法】選考委員会で選考後、市議会で同意を得て市長が任命します。

【業務内容】農地法などに基づく許認可業務のほかに、農地の利用促進等の業務です。※農地の集約化、耕作放棄地の発生防止・解消等

【報酬】月額40,700円

【公表】推薦・応募された内容については、募集期間の中間時と期間終了後に住所、連絡先以外の内容を市ホームページに公表します。

申・関市畜産農政課 農政企画係
☎35-1111 (内線241)

農地利用最適化推進委員の推薦と募集

市では、農業委員会法改正に伴い、農地などの利用の最適化の推進に取り組む体制を強化するため、えびの市農業委員会が委嘱する「えびの市農地利用最適化推進委員」を募集します。

【資格】

- ・えびの市に住所を有する者またはえびの市内において農業経営を行なっている者
- ・えびの市の他の執行機関の委員でない者
- ・えびの市の常勤の職員でない者
- ・過去および現在において、農業委員会の活動やえびの市行政の推進を妨害したことがない者
- ・地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない者

【応募方法】

- ・個人からの推薦(3人以上の推薦が必要)
- ・法人または団体からの推薦
- ・個人での応募

「推薦書」または「応募用紙」に必要事項を記入のうえ、農業委員会に提出してください。「推薦書」・「応募用紙」は農業委員会で配布します。市ホームページ(<http://www.city.ebino.lg.jp/>)にも掲載します。

【応募期間】11月21日(月)～12月20日(火) ※土・日曜、祝日は除く。郵送の場合は12月20日必着。

【定数】18人

地区名	定数(人)
飯野	6
上江	4
加久藤	4
真幸	4

【任期】3年(平成29年7月27日～平成32年7月26日)

【任命の方法】選考委員会で選考後、農業委員会総会で委嘱します。

【業務内容】農業委員と同様に担当する地区内において、農地の貸借や遊休農地対策など農地等の利用の最適化に関する業務。※農業委員会総会に出席することはできませんが、議決権はありません。

【報酬】月額40,700円

【公表】推薦・応募された内容については、募集期間の中間時と期間終了後に住所、連絡先以外の内容を市ホームページに公表します。

申・関市農業委員会 事務局
☎35-1111 (内線251)

クリスマスやお正月の準備に役立つ講座の受講者募集

市では、クリスマスやお正月の準備に役立つ5つの講座を開催します。知っておくと役に立つ料理や飾りを、楽しく作ってみませんか。

①親子でクリスマスクッキング教室(2回実施)

【開催日時】12月5日(月)、13日(火) 午後7時～午後9時
※5日はふわふわケーキ、13日はローストビーフを作ります。

【場所】飯野地区コミュニティセンター

【参加費】1,000円(材料費)

【募集人員】各10組

②親子でおせち料理教室(2回実施)

【開催日時】12月12日(月)、19日(月) 午後7時～午後9時 ※ごまめ、きんとん、伊達巻などを作ります。

【場所】真幸地区コミュニティセンター(12日)
飯野地区コミュニティセンター(19日)

【参加費】700円(材料費)

【募集人員】各10組

③親子でしめ縄づくり体験講座(2回実施)

【開催日時】12月8日(木)、15日(木) 午後7時～午後9時

【場所】市文化センター

【参加費】500円(材料費)

【募集人員】各15組

【持ってくるもの】ハサミ

④お正月寄せ植え教室(2回実施)

【開催日時】12月9日(金) 午後1時30分～午後3時30分
12月22日(木) 午後7時～午後9時

【場所】市文化センター(9日)
市役所本庁1-1会議室(22日)

【参加費】1,000円(材料費)

【募集人員】20人

⑤お正月フラワーアレンジ教室(2回実施)

【開催日時】12月27日(火) 午後7時～午後9時
12月28日(水) 午前9時30分～午前11時30分

【場所】市文化センター

【参加費】2,000円(材料費)

【募集人員】15人

【持ってくるもの】花バサミ ※持っている人

■共通事項

【申込方法】社会教育課へ電話でお申し込みください。

【申込期限】11月30日(水)

申・関市社会教育課 社会教育係

☎35-1111 (内線483)



◎今月の表紙

10月25日に永山運動公園で行われた高齢者クラブスポーツ大会。加久藤小学校4年生も参加しました。

今月の納税

国民健康保険税 第5期 後期高齢者医療保険料 第5期

11月30日(水)までに納めましょう。

人口 19,185人(前月比-16人)

男性 / 9,049人 (-6人) 女性 / 10,136人 (-10人)

転入 / 44人 転出 / 38人

出生 / 12人 死亡 / 34人

世帯数 8,587世帯(前月比±0世帯)

(平成28年11月1日現在)

島内139号地下式横穴墓出土のすべて遺物の保存処理はまだ、時間がかかるそうです。この機会に、ぜひ、歴史民俗資料館をご覧ください。(東)
朝 晩が随分と冷え込むようになりました。「えびのの冬の寒さはこんなものじゃないよ」と言われゾッとしています。昼間の太陽の日差しが暖かくて気持ちが良いですね。(久保田)

Editor's



写真:地面を掘るイノシシ幼獣 (撮影:平成24年11月12日)

「イノシシ」

霧島山を耕し続ける働き者

イキングをしていると地面を掘り返した跡を見つめます。中には一面畑のようになってしまったところもあります。

霧島山の大型哺乳類イノシシ。これからの季節は木の実や竹の子もなくなり食べ物を探すのが大変です。地中の根やキノコ、ミミズ、昆虫を探すために自慢の鼻で一生懸命地面を掘り返します。

彼らは臆病な性格のため、めつたに姿を見ることができません。しかし食べ物探しに夢中で人の気配に気が付かないこともあります。また、寝ているところに、人がそばを通り「ブフォツ」と鳴くのと同時に飛び起き、一目散に逃げて行くというようなハプニングもあります。基本的にはイノシシが逃げていきますが、ねぐらや幼獣に近づくと母親が向かってくることもあるので用心してください。

近年、イノシシやシカが害獣として扱われることが多くなりました。人間と野生動物とが上手に距離を取り合い、お互いに過ごしやすい霧島山になると良いですね。
(文/えびのエコミュージアムセンター)

イノシシ
Sus scrofa

鯨偶蹄目 イノシシ科